

危機管理講座

～リスクマネジメント・模擬記者会見～

研修の目的とねらい

熟練度・経験度目安

★★★★☆

災害や不祥事など緊急時のリスク管理や、メディア分野における対応能力を身につけます。

- 自然災害対応や職員の不祥事対応など、幅広い分野の危機管理能力を学びます。
- 元報道記者である講師の経験に基づき、現場目線による対応を学びます。
- 模擬記者会見を経験することにより、実践的なマスコミ対応能力を学びます。

期日	第1班	令和6年5月9日(木)～5月10日(金)			
	第2班	令和6年5月16日(木)～5月17日(金)			
	時間	1日目	10時00分～16時30分	※集合：9時45分	
		2日目	9時30分～16時30分		
会場	茨城県自治研修所7階701研修室			講師	学識経験者等
対象	係長級以上の職員を推奨 防災・危機管理部門の方、不祥事発生時に責任のあるポジションにいる方、報道担当者などにおすすめてです。			計画人員	40人

研修の概要

自然災害や職員の不祥事などの危機が発生した場合、限られた時間の中でリスクを最小に抑え、少しでも被害を減らす判断が求められます。また、初期のマスコミ対応を誤ると、取り返しのつかないことになりかねません。

当講座では、災害などの外的要因や、職員の不祥事などの内的要因などに基づく危機管理理論を学び、豊富な経験を持つ元報道記者の講師の指導のもと、危機発生時の対処法など幅広い危機管理能力を習得します。

タイムスケジュール

	9:30	9:45	10:00		12:00	13:00		16:30
1日目		開講 が イン ター ン ション		リスクマネジメント(講義・演習)				
					休憩			
2日目				報道対応・模擬記者会見(講義・演習)				閉講
					休憩			

※計画内容は、講師との打合せ等により、若干変更となる場合がありますので、予め御留意ください。

受講者の声

- ・ 危機に対する平時からの備えと、細部に渡るリスクマネジメントの重要性を学べた。
- ・ 模擬記者会見は、緊張感のある本番さながらの雰囲気、非常に参考になった。
- ・ 災害が頻発する状況下この講座を受講し、マニュアル化など十分な準備の必要性を感じた。

■茨城県自治研修所 研修課

〒310-0802 水戸市柵町1-3-1 水戸合同庁舎7階
TEL 029-303-1326 FAX 029-233-1031
E-mail jichiken2@pref.ibaraki.lg.jp
HP <http://www.ibaraki-jichiken.jp>

■交通アクセス

- ・ 水戸駅南口から徒歩約10分
- ・ 車でお越しの際は、水戸赤十字病院そばの研修生用駐車場(水戸市三の丸3丁目9番地)をご利用ください。(徒歩約10分)
合同庁舎正面の駐車場は駐車できません。



駐車場地図